

国連「水と衛生に関する諮問委員会」の概要

(United Nations Secretary General's Advisory Board on Water and Sanitation)

1. 設立・活動の経緯

- (1) 2004年3月22日の「世界水の日」に、コフィ・アナン国連事務総長（当時）より諮問委員会の設立が発表。**初代議長に橋本龍太郎元総理**が御就任。
- (2) 諮問委員会の委員は、閣僚経験者、有識者、NGOの代表等、多様な分野で構成され、個人の資格で参加。
- (3) 橋本元総理のご逝去の後、2006年12月に**オランダ国皇太子ウィレム・アレキサンダー殿下が議長に御就任**。
- (4) 2007年1月に潘基文国連事務総長御就任。潘事務総長より諮問委員会に対し委員会活動の継続発展を要請。
- (5) **2007年11月に、皇太子殿下が名誉総裁にご就任**。
- (6) 2008年5月26～28日に第10回会合を開催（日本政府が開催を誘致）。

2. 活動内容

- (1) 2004年の諮問委員会の設立以降、2007年末迄に9回の会合を開催。
第1回会合：2004年 7月22日～23日、於：NY
第2回会合：2004年12月 9日～10日、於：東京
第3回会合：2005年11月 3日～ 4日、於：ローマ
第4回会合：2006年 2月20日～21日、於：ベルリン
第5回会合：2006年 3月14日～15日、於：メキシコシティ
第6回会合：2006年 7月10日～11日、於：パリ
第7回会合：2006年12月13日～15日、於：チュニス
第8回会合：2007年 5月30日から6月1日於：上海
第9回会合：2007年11月14日～16日、於：ボコタ（コロンビア）
- (2) **「橋本行動計画」**
 - (イ) 2006年3月にメキシコで開催された第4回世界水フォーラムにおいて「橋本行動計画」を発表。現在、「橋本行動計画」の実現のための諸活動を実施している。
 - (ロ) 「橋本行動計画」は、水と衛生の分野において、各国政府や世界の主要機関が取るべき具体的な行動を提案し、その行動実現に向けた諮問委員会自身の活動内容を明らかにしたもの。
6つの分野（「資金調達」、「水事業体の能力開発」、「衛生」、「モニタリングと報告」、「統合水資源管理」、「水と災害」）に重点を置く。

3. 第10回諮問委員会（概要）

- (1) 2回目の東京開催（第2回会合を2004年12月9～10日に東京で開催）
- (2) 第10回会合は、以下の点に重点を置いて開催。
 - 「橋本行動計画」に掲げられた6つの分野についての現状レビューと今後の取組（ワーキンググループでの議論）（初日及び最終日）
 - 「日本との対話」の開催（第2日目）
 - 「アフリカ諸国リーダーとの対話」の開催（第2日目）